

## 臨床工学室

### 《概要》

平成20年4月1日より、「医療機関等における医療機器の立会いに関する基準」いわゆる立会い規制が実施され、市立泉佐野病院においても従来は業者・メーカーに頼っていた立会い業務を院内職員で行っていかねばならなくなった。臨床工学室では、埋め込み心臓ペースメーカーに関する業務を、全面的に臨床工学技士が行う方針で業務の調整を行った。また、新たにRFA（ラジオ波焼灼治療（Radiofrequency Ablation：RFA）の機器操作も臨床工学技士が行うことになった。

4月から新しい心臓血管外科チームが赴任し、麻酔科医師の勤務調整もあって心臓血管外科の予定手術日が（月）・（木）・（金）に変更された。そのため月曜日の業務量が増大し（心臓血管外科手術業務・血液浄化センター業務・心臓血管カテーテル室業務・心臓ペースメーカー外来業務・心臓ペースメーカー埋め込み手術業務・医療機器管理業務・ICU/CCU血液浄化業務等）スタッフの配置が困難になった。

7月より臨床工学室スタッフ全員が正職員（瀧脇栄治、河野栄治、中谷暁洋、岩本匡史、大畑達哉、三代千恵）となり、病院における臨床工学技士の役割を再認識し新たなスタートを切ることができた。病院が機能評価「Ver.5」の更新認定を受審するに当たり、医療機器の保守管理に携わる臨床工学室では、医療機器安全管理の領域でマニュアル等の書類整備や機器管理方法の見直し等で多大な業務量を必要とした一年であった。

医療機器管理業務を充実させるために臨床工学室の総定員は常勤6名・非常勤2名の8名になった（7月）。しかしながら、非常勤職員が見つからず1月になるまで欠員のまま6名体制であった。年が明けて1月に、新しい戦力が加わり（血液浄化業務経験者：土生川仁美）7名体制になった。

### 《実績》

#### 心臓血管造影室業務

総症例数	1,427症例
経皮的冠動脈形成術	639症例
緊急症例	183症例
血管内超音波	500症例
血管内光断層撮影	4症例
右心カテーテル検査	127症例
薬剤負荷試験	54症例
電気生理検査	24症例
経皮的下肢血管形成術	35症例
心筋生検	8症例

血液浄化関係業務

血液浄化センター

人工透析	2,094件
血漿交換	10件
二重膜濾過血漿交換	7件
LDL 吸着	18件
腹水濾過濃縮	3件

ICU/CCU

持続的血液濾過透析	137件
血液透析	73件
持続的血液透析	20件
血液濾過透析	47件
血液濾過	4件
持続的血液濾過	17件
血漿交換	4件
PP	6件
PMX	8件

その他

PBSCH	10件
Allo PBSCH	2件
Allo WBCH	4件

体外循環関係業務

人工心肺

78症例

完全体外循環	51症例(吸引補助脱血8症例)
脳分離体外循環	23症例
部分体外循環	4症例

Off Pump CABG

34症例

自己血回収術

44症例

補助循環

経皮的心肺補助	24例
大動脈内バルーンポンピング症例	61例

ペースメーカー業務

体外式ペースメーカー院内ラウンド回数	14回
一時的ペースング	43症例
恒久的ペースメーカー新規埋め込み症例	25症例
恒久的ペースメーカー本体交換症例	27症例
CRT-P up-grade 症例	1症例
ICD新規埋め込み症例	3症例

CRT-D新規埋め込み症例	3症例
ME機器関係業務	
ME機器修理受付総件数	784件
輸液ポンプ	118件
シリンジポンプ	76件
パルスオキシメータ	69件
吸引器	37件
テレメータ送信器	30件
その他	454件
人工呼吸器・麻酔器関係業務	
人工呼吸器	
院内ラウンド回数	44回
メーカー定期点検	4件
院内CE定期点検	13件
メーカー修理	1件
院内CE点検・修理	7件
麻酔器業務	
メーカー定期点検	4件
メーカー故障	0件
院内CE点検・修理	1件

### 《学会認定等取得》

取得者	認定等取得
中谷暁洋	IBHRE 検定合格 呼吸療法認定士取得
大畑達哉	呼吸療法認定士取得

### 《業績》

#### (1) 学術講演 (2008.4~2009.3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	「医療機関での安全管理について」	瀧脇栄治	日本医療機器産業連合会 「『医療機器に係る安全管理のための体制確保』に係る医療機関及び医療機器業者等の役割について」セミナー (大阪府)	2009.2.26

#### (2) 著書 (2008.4~2009.3)

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	ページ	年 月 日
1	「医療機器管理の現状」	瀧脇栄治	最新透析医学 株式会社医薬ジャーナル社	587- 591	2008.7.10